

- 小中学生等を対象とした災害教育の実施
- 出前講座を活用した講習会の実施

- 目的：水害を含む災害に対する、  
自助、共助の意識付けを  
高めること
- 実施：平成30年8月19日・11月19日
- 内容
  - ・ 過去に水害実績のある地域を対象に  
出前塾を開催
  - ・ 情報伝達訓練、暗闇対策訓練や  
避難所開設体験、避難スペース  
確保などを実施



### ○ 取組項目(防災行政無線の改良、防災ラジオ等の整備)

- 目的: 防災行政無線の難聴地区にある市指定避難所へ「戸別受信機」を設置し、関係者に対して正確な情報を伝達できるよう対応を図る。
- 実施場所: 山梨県育精福祉センター
- 実施日: 平成30年3月20日
- 実施内容:
  - ・施設の宿直室には、常時、関係者及び職員が常駐しているため、宿直室へ設置する。
  - ・「戸別受信機」による防災行政無線からの情報を、速やかに宿直者は放送設備(館内放送)を利用し、施設敷地内に居る者へ情報伝達を図る。



## ○ 地域減災ハザードマップ作成事業の実施

- 目的: 防災リーダーを中心に防災マップ作成の講習を行い自主防災力向上へつなげる。
- 実施期間: 平成30年11月24日～平成30年11月25日
- 参加人員: 講習修了者36名
- 実施場所: 山梨県消防学校
- 実施内容: 防災リーダー養成講習にて防災マップの作成講座を行い、各自主防災会にてマップを作成。自分たちが住んでいる地域の実情や災害リスクを再確認してもらいながら作成した。



防災マップ作成方法の講義



実際にマップを作成

## ○水防団(消防団)による排水のためのポンプ操作訓練の実施

- 目的: 渋川排水機場内の排水ポンプ設備を平成30年3月に更新し、水防団への操作勉強会・排水ポンプ設備運転の訓練を定期的に行い富士見地域への水害を未然に防止する。
- 実施内容: 渋川排水機場の排水ポンプ(100 m<sup>3</sup>/min)×2基他施設の更新が完了。
- ポンプ更新期間: H29.2~H30.3  
更新費用: 約2億円
- 石和分団排水機隊(水防団)へ新たな排水ポンプの操作勉強会及び訓練を平成30年5月に実施。

排水ポンプ更新



定期的な訓練



## ○関係機関が連携した実働水防訓練の実施

- 目的: 関係機関が、災害などに対して共通の認識を持ち水害被害を未然に防止する。
- 実施日: 平成30年6月3日(日)
- 実施場所: 笛吹市境川町大黒坂地区
- 訓練参加者  
地域住民67名、山梨県5人、市職員30人  
消防団133人、警察署4人 計239人
- 想定する災害
  - ①発生要因: 梅雨前線による集中豪雨
  - ②被災想定: 土砂災害

※各機関ごとに情報収集と集約を行うとともに関係機関と情報共有を行いました

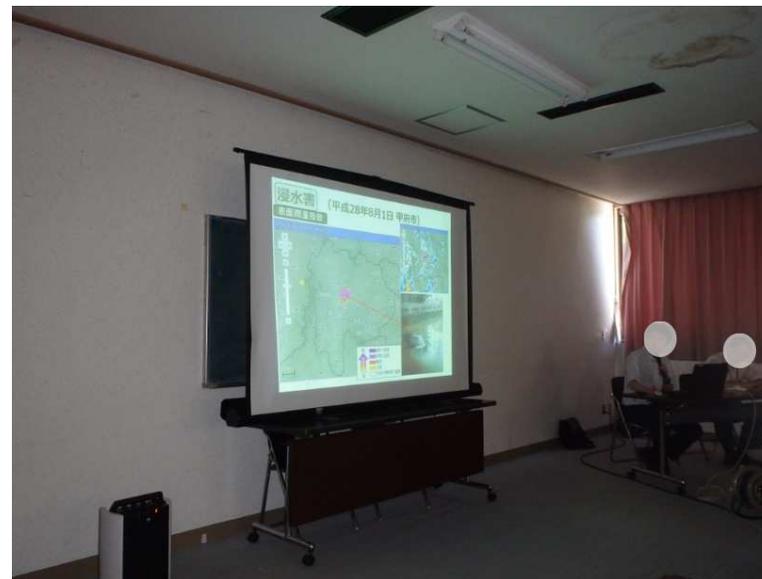


※防災知識や避難方法についての学習や土砂災害の危険地域についての確認をしました。



○自主防災会等の強化・育成及び水防活動への参加を促進

- 目的:「防災対策」を考える前の、まず、どのようなことが起こるのかを知ってもらうこと。
- 実施日:平成30年6月29日・12月16日
- 実施場所:中富総合会館
- 訓練参加者  
地域住民55名、講師2人、町職員3人
- 内容:甲府気象台職員を講師に招き、一般気象災害や地震についての講演



# ■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組

早川町

- 早川町では、平成30年6月に消防団と合同で避難訓練を実施
- 災害対策本部との情報伝達訓練や要配慮者の避難誘導訓練等を実施

## ●消防団と合同で避難訓練

- ・日時：平成30年6月3日(日)
- ・参加人員：住民、行政、消防団、民生委員、日赤奉仕団 計55名
- ・訓練実施：情報伝達訓練、警戒巡視、避難誘導訓練、避難所における炊き出し訓練



災害対策本部との情報伝達訓練



消防団による集落内巡回



要配慮者の避難誘導訓練

## ○ 避難情報に関する意見交換会の実施

- 目的：地域防災力の強化
- 開催：平成30年6月26・28日、7月3・5日
- 参加人数：約290人
- 実施内容：避難所運営図上訓練

### 【研修内容】

避難者の年齢・性別等それぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか自主防災会毎に体験した。

### 【意見交換】

避難者をどこに配置するか、通路をどこに作るか等、避難所で起こりうる様々な出来事にどう対処していくかを意見を交わしながら訓練を実施した。



- 危険度の的確な把握及び自治体の避難判断に資する危機管理型水位計の設置とシステム表示整備  
(山梨県Web: 洪水予報河川以外も含む)

- 目的: 出水時の河川水位の状況を把握し適切な河川管理を行うとともに、得られた水位情報を地元自治体や周辺住民へ提供し、的確な避難判断を支援する。
- 実施内容  
県内に113基の危機管理型水位計を設置  
(予定設置台数202基)



## ○ 小学生等を対象とした水災害教育の実施

- 目的:小学生を対象に、川で遊ぶためのルールや水難事故にあわないための知識を学んでもらう。
- 実施
  - 平成30年6月14日 南湖小学校(中北)
  - 平成30年6月15日 明野小学校(峡北)
  - 平成30年6月22日 大塚小学校(峡南)
  - 平成30年6月27日 御坂東小学校(峡東)
- 実施内容
  - ・川で遊ぶ際の注意事項について説明し、チラシを配布した
  - ・簡易雨量計を用いて降雨量の観測方法を説明し学習してもらった。
  - ・ダムの役割について説明した。



6月22日 峡南建設事務所実施状況



6月14日 中北建設事務所実施状況

# ■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組

山梨県・北杜市

## ◆ 関係機関が連携した実働水防訓練の実施

山梨県と北杜市は、水防団のほか、警察・消防・建設業協会などと連携した水防訓練を実施した。

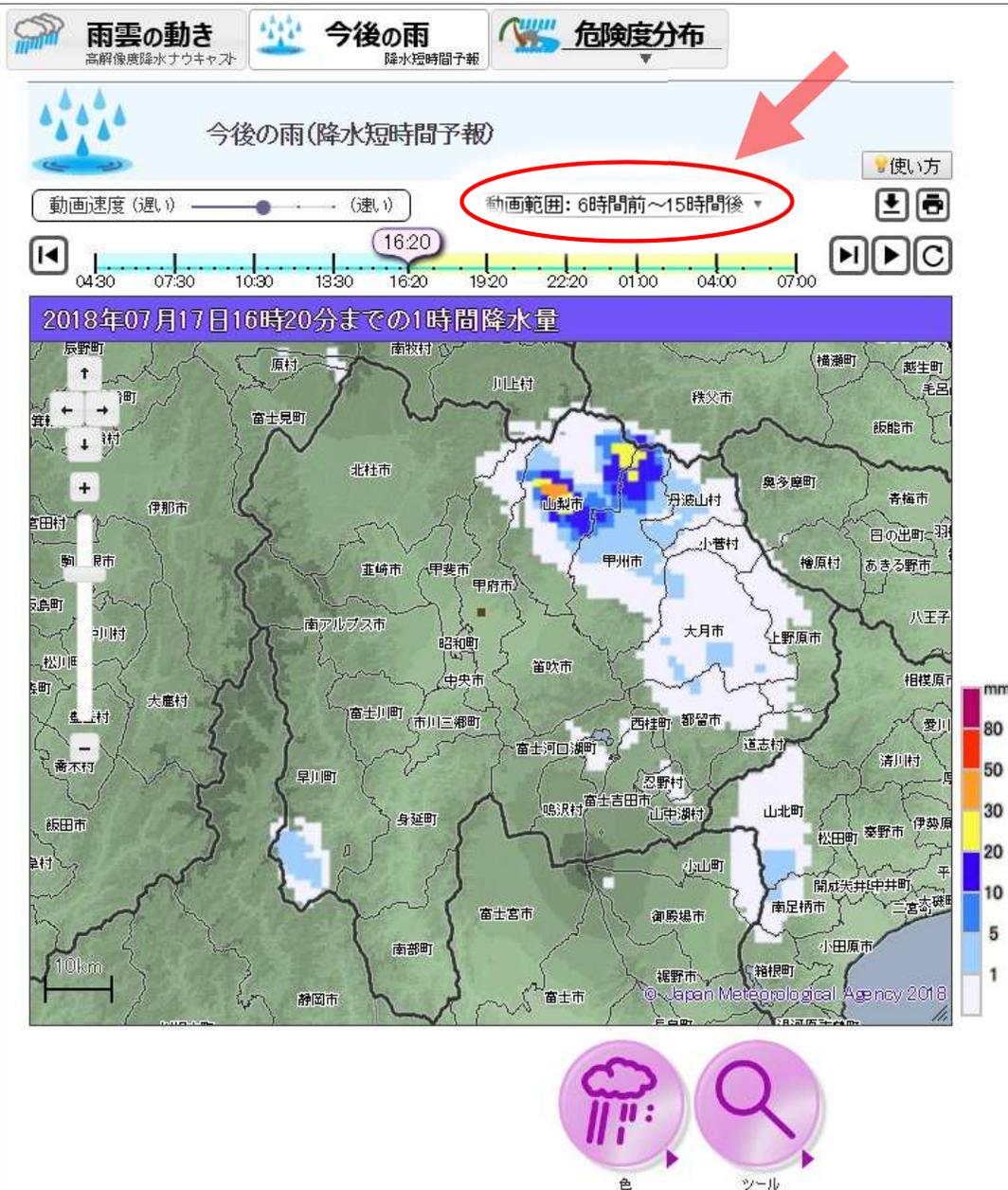
### 【山梨県・北杜市】

#### ○平成30年度山梨県水防訓練

- ・日時 平成30年5月27日(日)
- ・参加人員 訓練隊 約220名
- ・参加機関 北杜市水防団、峡北消防本部、北杜警察署、北杜市赤十字奉仕団、峡北地区建設業協会  
山梨県中北建設事務所峡北支所
- ・訓練内容 破堤防止作業訓練(積み土のう・木流し・川倉・三角枠・表むしろ張り)  
埋没車両救助訓練、水難救助訓練、  
救護法訓練、応急復旧訓練



## 今後の雨(降水短時間予報)



## 降水短時間予報の改善 (平成30年6月)

- 6時間先予報⇒ 15時間先までに改善

## 期待できる効果

- 早めの避難行動を後押し
- 前日の夕方の時点で、夜間から明け方の大雨の見込みについて把握できる